

2021-06 2021.07.13

## 2021 年 7 月 議事録

2021 年 7 月 13 日 (火) 10:00～12:00 東児童館卓球室

出席者：笹澤 坂口 須藤、篠原、半田、秋元（東 2 の防災） 神田 鈴木

### ◎報告

緊急時お役立ち情報マップときずなネットワーク通信 No.5 配布協力への感謝。

AED（自動体外式除細動器）設置環境改善についてのお願いの作成と配布先

篠原副会長が依頼文、統計的事実などを交えた文章を作成。現在在る AED を有効活用するために校舎内から外へ出して  
保存の提言 & 訴えた資料を以下の議員、市役所の各部署に郵送する。

・小森谷さやか ・ヘイズ・ジョン ・山本美和 ・橋本桂子 ・金子和雄

・市長公室（公聴室） 教育委員会（教育施設課） 建設部（公共施設整備課） 市民部（地域改善対策室）  
福祉部（社会福祉課）

### ◎議題

#### ①防災マップきずな編の作成は、ワークショップでご近所情報の記入、更新を行うことに変更という前回の流れの確認。

今後の活動；坂口さん講座 市民講座 防災倉庫の中身を見る会などが考えられるが、人が集まるかどうか懸念事項。誰を集めるのか？ 会の方針として 何をやっている会なのか？とも連動する。

ご近所情報で集める対象は？独居老人、病気を抱えて心配な人、周囲から見て弱そうな人、

⇒この人たちは助けを求めているのか？更には、集会を行って A さんの話題が出て A さんはその場にはいない。後に A さんの話題が出ていたことを聞いた時に不愉快に思うのではないかと？配布する MAP を作らないだけでなく いわゆる大きな井戸端会議では参加者 & 非参加者に誤解が生まれないか？

ワークショップの意義；いつも同じメンバーでは意味合いが薄い。地域への意識のある住民 2 年前の名簿の確認⇒ワークショップ参加者はきずなの賛助会員。

非常時だけでなく通常時も何かをする住民相互理解と扶助。上から目線ではなく参加者自らが活動できる機会の提供

②水害がニュースで頻繁だが用水路は安全か？；地域の中では高い位置に作られているので集中豪雨があっても流れ込む雨水が無いから恐れないで良い。

③防災連絡網の整備について；まずはきずな 周囲の市役所、警察消防、自治会、自主防災組織、自警団、防犯パトロール、ふれあいサロン、見守り対象者がリストアップされるが最後の見守り対象者については一覧表あるいは連絡網には加えずに対象者の担当ふれあい相談員、民生委員が把握して自分の手が回らないときにメンバーに相談、依頼する。

④東 2 丁目秋元氏より；自主防災組織を立ち上げたときに市から補助金 25 万円を受けた⇒カセットガス式発電機 12 万円 簡易トイレ、リヤカー、など購入した⇒管理が年交代の自治会なので きずなと連携して管理できないか？8 月の会議で会長も出席できるような形で話し合いできないか。井戸のポンプに発電機が使えるか？

⑤規約について；個々問題点を考えておく（1～2 か月先までの宿題）

⑥MAP の更新について；コロナが収まり次第、2 年前のようなワークショップを開催してメンテナンス兼講座

\* 人的情報を表に出さずに具体的にどう避難するか？などを話に混ぜる。物的強弱 人的強弱 20 分くらい

\* 配布した人たちの反応；どんなものを書き込んでほしいとか感想 あったら提示してほしい。

次回は 8 月 21 日（土）22 日（日）28 日（土）29 日（日）のどこか 午前中 10 時～12 時

\* 各自治会長さんが出席しやすい日程を調べる。会場は鍛冶が台 稲荷前 集会所の備品が 15 名集会可能かどうか調べる。